

議会だより



議会報告会を実施しました2～5

- 小林町長からの行政報告 6～7
- 議案審査、事務調査、委員会活動報告 8～12
- 一般質問 13～18
(瀧口議員、郷田議員、柏木議員、藤江議員、井上議員、小山議員)
- コミュニケーション広場 19～20
(いきいき交流会 上町双葉会、三ツ峠歩け歩け運動)

5月24日、三ツ峠歩け歩け運動

新緑の山の中でボランティアの
皆さん楽しそうですね。

町政につなげます

議会報告会を昨年に引き続き開催 **118人参加**

議会報告会は、議会活動の状況を地域に出向いて町民に直接報告・説明し、議会活動に対する意見、町政に対する提言などを直接聴取する機会として実施しました。

なお、報告会開催に際し各区にご協力をいただくとともに、参加者にはアンケートにご協力をいただきました。アンケート結果及び住民の皆様からのご意見は、今後の町政に反映させていただきます。

議会報告会アンケート結果、主な一言

問：議会報告会を聞いて理解し納得できましたか。

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	理 由
11 人	17 人	44 人	8 人	4 人	4 人	活発な意見が出ていた。 町の財政状況がわかった。 各委員会での審議状況などの報告が必要。

問：町政に関する意見交換に参加して理解し納得できましたか。

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	理 由
10 人	17 人	47 人	7 人	4 人	3 人	いろいろな課題があることがわかった。 議会活動に関する内容が少ない。

西桂町議会映像を視聴したことがありますか。

いつも見ている	時々見ている	見たことがない	無回答	理 由
6 人	38 人	43 人	1 人	CATV でやっているの。 仕事があるため傍聴できない。 回覧を見落とした。

議会映像を視聴した方の感想は。

興味深い	普通	つまらない	無回答	理 由
8 人	25 人	9 人	2 人	議会内容が見たかった。 それぞれの議員の考え方がわかるから。

- その他の意見
- 1 町長を動かすような政策をお願いしたい。
 - 2 町全体で行ってもよいと思う。
 - 3 出席してよかったと思う。

などの多数の意見等がありました。アンケート調査のご協力に感謝申し上げます。

住民の声を

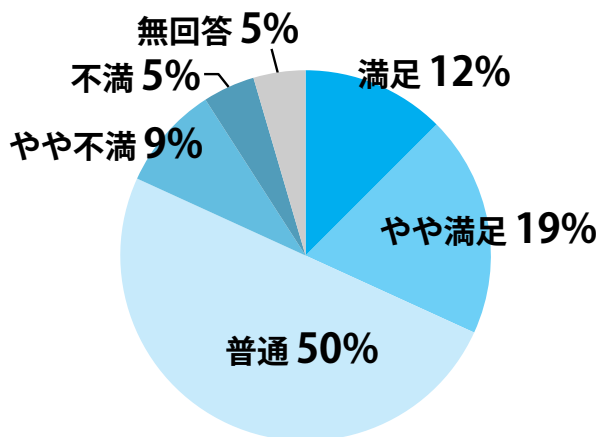
5地区で地元住民が参加！

テーマ

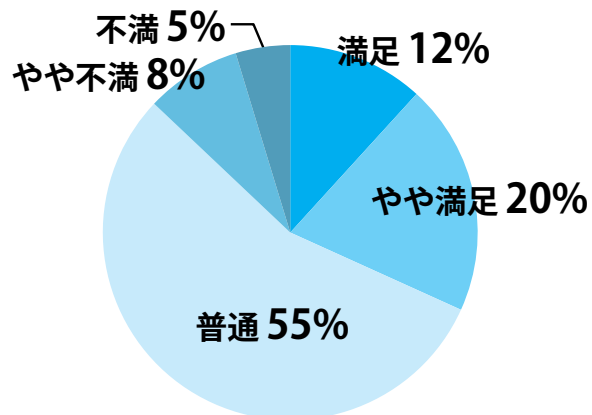
- 1、平成 26 年度議会活動に関すること（予算、活動日数等）
- 2、町政全般にわたる意見交換

平成 27 年度議会報告会参加者アンケート集計表

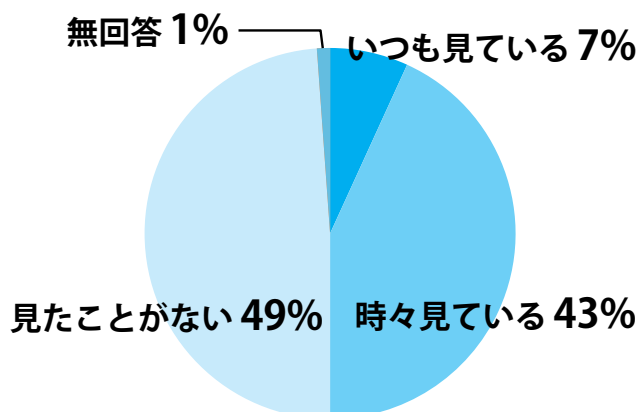
議会報告を聞いて理解し
納得できましたか。



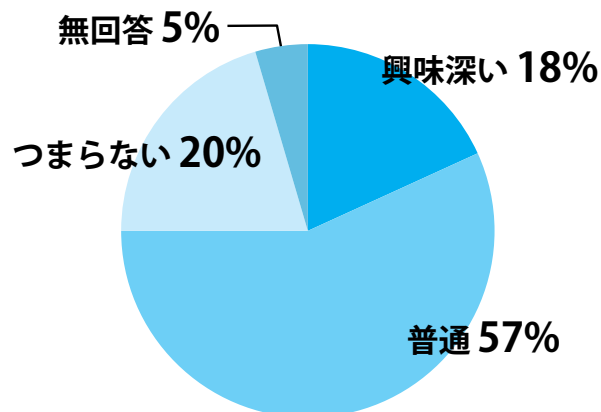
町政に関する意見交換に参加して
理解し納得しましたか。



西桂町議会映像を視聴した
ことはありますか。



議会映像を視聴した方の感想は。



活動する議会を目指し

各会場でいただきましたご意見、ご提言
今後、速やかに取り組みます。

① 上町地区

日時：5月28日 会場：上町公民館
参加者：26名



上町住民 歩け歩け運動が毎年実施されたがPR

が不十分、外からもっと人を呼ぶことを考えて広報活動をするべきでは。

議会 中学生が試験勉強と試験が重なるため参加が少ない。小学生はノロウイルスの影響で少ない。町のイベントですので参考にして、来年度は対応します。

上町住民 少子化の傾向にある中で、小中学校の空き教室の使い道を将来

的に考えるべきではないか。

議会 知恵を出し合い大いに有効活用を図ればよいと思います。他県では、空いた高校を役場に変えたという事例もあり、よく調べて検討します。

上町住民 県道開通で車が増えた。子供の通学環境が悪くなっている。

議会 倉見区では開通前から心配しておりました。交差点などの対策は実施したようです。

② 本町地区

日時：6月3日 会場：本町公民館
参加者：16名



本町住民 YLO会館の

本町住民 議会報告会の内容が町執行部の説明と変わらない。町政の課題について、議会として何を取組んでいくのかということを報告会で議すべきでは。

議会 小さいところでも思い切った改革をしているところもあります。一つ一つの積み重ねが一番大事だと思います。議会内で検討していきます。

本町住民 議会費の増減が196万円増加している理由はなにか。

議会 平成23年6月1日に廃止されており、受給者が減少しているはず。詳細については、確認させていただきます。

③ 柿園地区

日 時：6月10日 会 場：柿園公民館
参加者：23名



柿園住民 障がい者が車椅子で役場へ行く場合の対応は。

議会 現状では、面積や高さからスロープは難しいと聞いています。職員とも話しましたが連絡をもらえば、職員が対応します。

柿園住民 高齢者が増えている。民生委員が現状では不足している。町委託の委員を任命して補わないと将来の民生事業が損なわれる。

議会 将来を見つめると必要性はわかります。予算及び人材育成等課題も山積するので要検討課題とします。

柿園住民 議会の傍聴人が少ないのは議員の必死さが足りない。議員一人が二人を誘えば必ず傍聴人は増えてくる。

議会 議会内で議論を進めていきます。

④ 下暮地地区

日 時：6月21日 会 場：下暮地公民館
参加者：18名



下暮地住民 老人福祉施設の建設をしてほしい。

議会 近隣の介護施設に枠を頂いて入所している状況です。小規模の地域密着型介護施設を勧誘したいと議員各位も思っていることだし、執行部も同様に前向きに検討されていると思います。施設はお金がかかります。40才以上の保険料の負担が上がることへの理解を求めるとともに施設の必要性も十分認識し、執行部と協議する方向で進めて

行きたいと思っています。

下暮地住民 下水道をつないでいるが料金が高すぎる。つないでいないところとの不公平感がなくならない。

議会 水道料と下水道料の兼ね合いは、長年の懸案です。カジカやホテルが見られるようになり、環境面への影響は高いものがありますのでご理解願います。接続率100%を目指して地道に努力していきます。

⑤ 倉見地区

日 時：6月25日 会 場：倉見公民館
参加者：35名



倉見住民 倉見中腹にある東電の水路について、100年が経過しているがその対策は。

議会 区長が直接お願いして、7月か8月に地区説明会を東電が行うとのこと。

区長 現状のコンクリートの強度について資料提示をお願いしています。

倉見住民 ナトリウム灯の数量や今後のLED灯への交換方法等は。

議会 各区長、組長の調

査の結果、347基のことです。調査のご協力ありがとうございました。3年計画で進めています。

また、避難場所には、停電等を踏まえた太陽光発電の防犯灯についても、提案してまいります。

また、避難場所には、停電等を踏まえた太陽光発電の防犯灯についても、提案してまいります。



市長報告 行政報告

仮称Y.L.O会館 町民の生涯学習、文化活動、児童館、学童保育運営を目的とした多機能複合施設整備を実施

人口減少問題等に対し、国や地方自治体、企業が総動員して、問題解決に当たるのが地方創生であり、選択肢は1つではなく、多様な解決方法があるということを基本に総合戦略を策定してまいります。

「地域防災の推進」

防災備蓄計画を実施

防災備蓄倉庫は、棚の設置を完了し、今月中に資機材別に収納を完了する準備を進めています。

県事業砂防事業

下暮地の宮作沢砂防事業は、平成28年度までには全ての事業を終了予定となっています。

下暮地の一石川砂防事業は、本年度当初より工事用道路や上流側砂防工事が施工され、8月中旬をもって終了します。

倉見下沢（松久保地区）

砂防事業は、本年度中に境界確認及び用地買収を予定し、用地買収終了後、直ちに工事に着手し、平成30年度までには工事完成を図っていきます。

「子育て支援」

「西桂町子ども子育て支援事業計画」を策定

平成31年度を目標年度とする5カ年計画の「西桂町子ども子育て支援事業計画」を策定しました。西桂保育所では手厚い保育や教育を行うべく、国

「観光の振興」

の基準配置数に加配して保育士を配置し、保育室の増設を行うとともに、保育士の処遇改善にも取り組んでまいります。

樹木医等専門家の意見を聞き、間伐木の決定及び桜のオーナーの確認作業を進め、29年度には間伐等を行い適正な管理を行いたいと思います。

倉見山のクマガイソウ群生地は、新聞、テレビ等による効果もあり、5月1日から5月20日までの

見学者は2853人を数え、昨年に比べ923人増加しました。

三ツ峠山の登山者数は、昨年5月初め、だるま石に設置した登山者カウンターの年間数値が確定し、上り1万2716人、下り1万553人となりました。

ふるさと景観の形成

近年著しく増加している太陽光発電施設の建設等に関する特段の規定がないこと、また、富士山麓1市3町3村で組織する富士山世界文化遺産景観保全部会で太陽光発電施設に関する景観形成基準や届出不要行為の統一について努力することとなり、西桂町景観審議会を設置し、太陽光発電施設に関する記述を追記した

町景観計画の改訂について答申を受けました。



講師 三屋裕子さん



「友達といじめ・スポーツと健康」人間形成（ネットワーク）と題した講演を真剣に聞く児童たち

6月定例会・条例制定改正等 全員賛成

税条例等の一部改正（専決処分）	地方税法の一部を改正する法律が平成27年3月31日に公布され、4月1日施行に伴う当該条例の所要の改正
国民健康保険税条例の一部改正	税条例等の一部改正と同様
空き家等の適正管理に関する条例の制定	管理不全な状態の空き家等が放置されることを防止し、生活環境の保全及び安心な生活を確保のため制定
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	地域防災力の充実強化に関する法律の施行に伴い、消防団員の処遇改善を図るため当該条例の所要の改正
景観条例の一部改正	富士山1市3町3村で組織する富士山世界文化遺産景観保全部会が設置、景観法と各自治体の条例で定める届出不要行為を統一を求められ当該条例の所要の改正
公平委員会委員の推薦	下暮地 遠山幸夫氏
議会会議規則の一部改正	欠席の届出に出席を追加

「道路及び橋りょうの整備」

県事業として実施している県道富士吉田西桂線

の整備事業は、一部供用開始となつて以降、懸念されておりました大きな事故等もなく3ヶ月あまりが経過しました。ただ、歩行者用信号機の設置に

関しましては本年5月に改めて大月警察署を通じて山梨県交通規制課に対し、再々度の要望をしたところであります。町内2ヶ所の中央道跨

6月定例会・補正予算

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成26年度一般会計補正予算（第9号）	3000万円	20億8736万円
○歳入 地方交付税3千万円増額 ○歳出 庁舎建設基金積立金3千万円増額		
平成26年度国保特別会計補正予算（第4号）	△1000万円	4億7545万円
○歳入 基金繰入金1千万円減額 ○歳出 保険給付費1千万円減額		
平成27年度一般会計補正予算（第1号）	122万円	23億954万円
○歳入 国庫負担金・子育て世帯臨時特例給付63万円増額、繰越金60万円増額 ○歳出 児童措置費・児童手当給付経費122万円増額		
平成27年度一般会計補正予算（第2号）	2832万円	23億3785万円
○歳入 国庫負担金・子育て世帯臨時特例給付195万円増額、臨時福祉給付金給付補助金790万円増額、国庫補金・社会資本整備総合交付金27万円減額、県補助金・建築物耐震化促進事業補助金10万円 繰越金834万円増額 町債・石綿対策事業債1030万円増額 ○歳出 社会福祉費・臨時福祉給付金事業791万円増額、YLO会館費・YLO会館施設管理事業1366万円増額、児童措置費・児童手当給付事業195万円増額、保育所費・保育所施設管理事業40万円、保健衛生総務費・保健衛生関係共通事業213万円、道路維持費・道路維持補修事業60万円、住宅管理費・住宅耐震化事業132万円、災害対策費・災害対策事業34万円		

※平成27年度一般会計補正予算（第2号）審議の中で、起立採決の結果、小林議員・井上議員が反対でした。
反対理由 アスベスト除去経費を含むYLO会館施設管理事業経費の内容が認められないため。

「上下水道事業の推進」

道橋（溝上橋・月夜の平橋）撤去事業は、事業実施のための設計協議や協定の締結に向けてネクスコ中日本株式会社との事務レベルでの折衝を本格的に開始しました。（仮称）富士吉田北スモートインターチェンジ設置事業は橋梁下部工の入札が不調となり、事業の進捗が若干不透明な状況と聞いておりますが、平成28年度中に跨道橋を撤去して後世の憂いをなくしてまいる所存であります。

下水道事業は、第11工区の小沼中央線、上町サinker工業前から小学校体育館前までの延長158mの工事は6月に発注し、10月末完成予定で工事を進める予定です。同じく第11工区の小学校敷地内の延長81mの工事は7月に発注し、11月末完成予定で工事を進める予定です。また、水道事業は、下水

「生涯学習の推進」

道工事に合わせ小沼中央線水道取出口工事及び給食センター配水管布設替工事を用意しています。

YLO会館の改修は、町民活動の行いやすさ、使いやすさ、自然環境への配慮、ユニバーサルデザイン、コスト削減を目指し、子供から高齢者、障がいのある人が、集い憩える機能を兼ね備え、生

涯学習及び文化活動を担う拠点施設をコンセプトとし、「豊かな心を育む人づくり」、「地域の魅力が輝くまちづくり」、「参画と協働によるまちづくり」の考えに基づいた将来像「人が輝く、地域が輝くまちにしかつら」の実現を図るべく、新たに生まれ変わる「西桂町YLO会館」が機能的かつ効果的に活用される施設となるよう整備改修を進めています。



真剣に聞き入る参加者の皆さん

山梨大学大学院教授 鈴木猛康氏の「地域防災力の強化」について

県下初の空き家等の適正管理条例制定

YLO 会館アスベスト除去費計上



長年続いている空き家

西桂町空き家等の適正管理条例に関する条例制定

6月定例会は平成27年6月12日に招集され、同日に本会議、この後会期中に各常任委員会審査会が開催され、13日間の会期、24日の本会議をもって閉会しました。

町長より条例5件、補正予算4件、その他議案2件、計11件が提案され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。

また、議員発議1件、人事案件1件を全員賛成にて決定しました。

● 主な委員質疑

問 固定資産税の特例軽減措置の1/6は、

総務課長 町長の勧告後、も放置していた場合は、特例の対象外となります。

問 住民からの情報提供があった場合の調査方法は、

総務課長 基本的には目視ですが敷地内での外壁、屋根等の確認をします。

問 所有者の同意があった場合、先に町で工事をして後から所有者に負担させるとあるがこれは実施しないほうがよい。

総務課長 指導の中で徹底します。

問 所有者情報はわかっているか。

総務課長 固定資産台帳から所有者は、確認できますが一部相続放棄、登記漏れ等で不明の部分があります。

問 解体した場合の固定資産税の特例軽減措置は、

総務課長 所有者の意向では、軽減措置は取れないが、地域の意向があれば1/6は継続します。

問 都会にいたる高齢者を町内に誘導する考えは、

総務課長 平成29年以降県で補助事業を計画しており、決定次第活用します。

平成27年度西桂町一般会計補正予算(第2号)

● 主な委員質疑

問 簡易式踏切は、踏切等改良促進法の規定に基づくものか。

建設水道課長 1箇所あたり40万円の安価な工事につき、国の法に基づくものではありません。

問 アスベスト除去だけの経費か。

教育長 アスベスト除去、陶芸釜移設、バス駐車場等の撤去費を含みます。

問 事務調査での説明で

議会の理解も得られたと思っているか。

町長 アスベストの除去を最優先に考え、町民や議会への公表を一番にする必要があります。

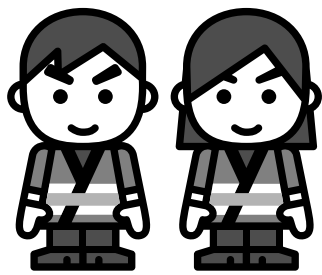
意見 アスベスト除去はやらないわけにいかない。陶芸釜の移設は、グリーンセンターと利用計画を協議してほしい。

● 審査結果

起立採決により補正予算賛成多数により可決。



簡易踏切設置予定場所



消防団員への報酬支給 団員一人年間3千円支給



6月28日さくら公園での消防団による総合訓練

西桂町税条例等の一部改正

● 主な委員質疑

問 ふるさと納税のワンストップ化の対応は。

総務課長 現在証明書を発行をしています。が来年

以降は、国で進めるワンストップ化を実施します。

問 ふるさと納税の特例申請書のひな型はあるか。

総務課長 現在は、作成していないが他の自治体

を参考に作成予定です。

意見 近隣自治体を含め、ホームページで周知しているの周知してほしい。

問 マイナンバー制度の予定が年金の情報漏えいで延期との話があるが情報提供は。

税務住民課長 10月実施で延期にはなっていない。年金機構からは受給者に不利益が出ないPRをしてほしい旨の依頼があります。今後、速やかに広報等で情報提供する予定です。

その他事務調査結果

① 防災備蓄について

県では、3日分が基準ですが5日分の備蓄を計画し、ランニングストック方式により進めること、大雪の経験などを踏まえた対策強化を確認しました。

② 新型インフルエンザ等対策行動計画について

県との協議を重ね指導や助言をいただく中で作成されたことを確認しました。

③ マンナンバー制度導入に備え、町のセキュリティ対策について

町のセキュリティと公共機関とのセキュリティを合わせて確認した。公務の効率化を図る中でアクセス権などの管理徹底をしてほしい。

④ 公共事業入札業者の条件について

各種に入札の確認を行い、事務処理に問題ないことを確認した。

● 主な委員質疑

問 団員の定数は何名か。予算措置は。

総務課長 114名、予算措置は、当初予算計上済みです。

問 今回の条例で団員に3千円を支給する改正をするが今後の動向は。

総務課長 各種委員とのバランスを考慮して決定

西桂町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

します。

問 個人への直接支払い。または、分団へ一括して支払うのか。

総務課長 今までどおり一括請求、一括支払いで分団へ支払っているのそれに準じた形になります。

意見 若者の定住人口が減少する中、定数の見直しを検討してほしい。



遠山幸夫 委員（下暮地）

公平委員会委員

（全員賛成）



調査事項 地方創生平成26年度繰越事業

結果 地域消費喚起・生活支援事業・地方創生先行型事業の12事業承認

総務委員会
6月19日実施

本件については、本町の特色や資源を生かし、住民に身近な施策を幅広く盛り込んだ12の事業が立案され、各種事業の詳細な説明を受け確認しました。

各種事業がスムーズに実施できるよう要望します。

●総務課長概要説明

プレミアム付商品券発行事業

町内の消費を刺激し、商工業の振興と地域活性化に寄与するものです。

子育て応援券発行事業

子育て世帯への負担軽減を図り、町内の消費を刺激し、商工業の振興と地域活性化に寄与するものです。

福祉灯油購入助成事業

高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯等の低所得世帯に対し、家庭用灯油購入費の一部を助成することによって生活の安定と福祉の増進を図るものです。

●主な質疑・意見

①プレミアム商品券発行事業について

問 1人5万円までのことだが、1世帯4人なら20万円までOKなのか。
総務課長 そのとおりです。

問 発行が他の自治体より遅れる理由は何か。
総務課長 小さな町であり入学準備品の購入に繋がる期間を設定しました。

問 行政が商店とタイアップする方策はあるか。
総務課長 商工会と協議していますが、商工会に加入していない商店も含めて全商店を巻き込むために町で実施しました。

問 現状では多くの人がコンビニで使用すると思

われる。対策を取ってほしい。

総務課長 他の自治体では商店会の努力により地域の商店で使ってもらっています。

②子育て応援券発行事業

問 他市町村では18歳未満が1人1世帯には8000円、2人の世帯には6000円3人以上の世帯には4000円を交付しているが、配慮が足りないのでは。
総務課長 子育て応援券を発行していない自治体もあることをご理解ください。

問 対象店はプレミアム付商品券取扱店と同じか。
総務課長 そのとおりです。

③福祉灯油購入助成事業

問 灯油を受け取りに行けない場合の対応は。
総務課長 基本的に配達込みの価格なので配達してもらったことになります。

主な西桂町地方創生交付金事業一覧表

種目	事業名	目的	内容
地域消費喚起・生活支援事業	プレミアム付商品券発行事業	町内の消費を刺激し、商工業の振興と地域活性化	商品券10,000円で販売し、プレミアム分として2,000円を上乗せ
	子育て応援券発行事業	中学生3年生までの子どもを持つ親等を対象に子育ての費用の一部を支援	児童1人当たり5,000円の商品券を配布
	福祉灯油購入助成事業	高齢者世帯・障がい者世帯・1人親世帯に灯油購入の一部を助成	灯油18ℓの購入券を3枚綴りで配布
	名産品買い物ツアー開催事業	都会の方を町内に誘導し、地域地場産品の消費喚起	ツアー企画会社が当日限り有効の商品券(30%以内プレミアム付)とツアー料金で企画募集
地方創生先行型事業	公共施設(公民館)バリアフリー化事業	全ての地域住民が利用しやすい公民館の改修と地域コミュニティの推進	区要望を受け各地区公民館のバリアフリー化(玄関スロープ、手すり等の改修)
	地域力強化補助金事業	区が実施する公共・公益的な新たな事業及び従来事業の充実強化に支援	区が申請する対象事業に対し、1地区世帯数×800円を限度
	三世代同居等支援事業	子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創る	三世代が同居・近居する子供世帯に住宅取得、改修費等の一部助成
	いきいき交流会充実・強化事業	新たな事業及び従来事業の充実に支援	7交流会参加者及びボランティア、寿クラブ等参加者 1交流会150,000円

調査事項 YLO会館改修に関する進捗状況

建設文教委員会
5月18日実施

結果 説明不十分のため 引続き審議

● 川村教育長概要説明

工事は、有害物質等除去工事でアスベスト除去工事・附属物解体工事・陶芸釜移設工事の3工事となっています。

アスベスト除去工事は、専門業者にみてもらったところ3ヶ所において有害物資であるアスベストが使用されている可能性が指摘されました。

解体等する場合の工事費96万8千円、附属物の解体工事は、福祉バスの駐車場、受水槽、プレハブの物置、オイルタンクがあります。工事費が178万6千円です。

陶芸釜移設は、工事費が87万8千円です。

本件については、平成27年6月定例会までの継続調査となりました。YLO会館の改築工事に向けて、アスベストによる人体に影響を与える有害物質であり、必要な解体作業と認識しています。

地域住民にとっても事業の必要性もあることから概ね賛成であるが引続き事務調査をします。

● 主な質疑・意見

問 今頃になってアスベストが出てきたというのはお粗末ではないか。

教育長 アスベストは、当初予算で調査をかけたところ入っていたということ。

問 YLOの建設で3億2000万かかるということをやっと町民の理解を得、なるべく安くするからと言って説明した。アスベストはともかく駐車場の屋根とか陶芸釜とか大体想定に入れて、当初の予算内に計上すべきではないか。

教育長 当然、当初予算の中では一番安いものを利用してランニングコスト等も比較して安い工事

費で考えていたのは確かです。駐車場や陶芸釜は、確かにもっと前に分かっていた、当初予算に計上すべきだったということはありませんのでその辺は私たちも本当に申し訳なかったと思っています。

問 陶芸釜の移設で90万位かかるとのことだがこれの内訳は。

教育長 屋内から外に出す搬出費、YLO会館の壁の一部を解体する費用。それから運搬と移設、クレーンや養生する費用、設置調整費、諸経費等で87万8千円という費用になっています。

問 保育所が近いということまで工事前にはきちんと保護者の方々に説明することは必要ではないか。

教育長 労働監督署に報告をして労働監督署の立会いの下、工事をしなければなりません。当然保育所が近くにありますので、絶対飛散してはいけないということは、関係者と打ち合わせをして実施します。

調査事項 YLO 会館改築調査測量 設計業務委託内容

建設文教委員会
6月19日実施

結果 積算根拠は、適正に処理されている

● 小林委員調査理由説明

YLO会館改築調査測量設計業務を1814万4千円で馬場設計と契約したが、業務委託内容を精算し、その積算根拠の妥当性と落札金額が業務内容と比し適正か否か調査したい。

● 建設設水道課 課員答弁概要

建築物の類型・種類・床面積などにより、設計・完成予想図、積算内訳、ボーリング調査、測量業務により設計金額を算出しております。改築でありますのでできるだけコスト削減に努めるよう設計金額を算出してあります。なお、5社による指名競争入札により行った結果となっております。

● 主な質疑・意見

問 アスベストに関する記載もあったのでは。

教育長 当時の資料は材料に関する記述のみであり、アスベストに関する記述はありませんでした。

平成28年3月29日工事完成を目指して YLO 会館工事請負契約の締結を議決 改築工事（1億6178万円）・ 機械設備工事（6455万円）

7月臨時会は平成27年7月28日に招集され、同日に本会議を開催、会期を1日とし、直ちに総務常任委員会審査会が開催され、当日の本会議をもって閉会しました。

町長より工事請負契約の締結に伴う議案2件が提案され、全ての議案が全員賛成にて、原案のとおり可決・承認されました。

●総務課長概要説明

仮称西桂町YLO会館改築工事

契約金額が5000万円を超えていますので、地方自治法、並び町条例の規定により議会の議決が必要です。

工事名、仮称西桂町YLO会館改築工事

工期、着工が本契約締結の翌日から完成が平成28年3月29日です。

契約金額、税込み金額1億6178万4千円。

契約の相手方、富士河口湖町船津3499番地9フジコンストラクト株式会社、代表取締役 外川政男です。

主要工事は、建築面積844㎡・延べ床面積

1441㎡・全館リフォームを行い、木質内装及びバリアフリー化を行います。また、屋根防水工事

798㎡・外壁塗装工事1139㎡、ポーチの増設51㎡を行っていきます。

仮称西桂町YLO会館改築機械設備工事

工事名、仮称西桂町YLO会館改築機械設備工事、工期は改築工事と同じです。

契約金額、税込み金額6455万1192円。

契約の相手方、富士吉田市松山1606番地2株式会社 サンエイ 代表取締役 勝俣 均です。

主要工事は、11人乗りエレベーター設置 1基・全館の給排水・空調・ガ

●委員会審査

問 名称はどうするか。

教育長 9月に町広報等へ募集記事掲載を予定しています。

問 一般競争入札にした理由は。

総務課長 1千万円以上の工事につき、実施しました。

ス・消火設備工事を行います。空調につきましては、ガスヒートポンプ方式の設備となります。また、既存給排水の撤去工事となっております。

問 町内の下請け業者への依頼は。

建設水道課長

明日、第1回の工程会議を予定しており、その席上でお願います。

問 エレベーターのメーカーは。

教育長

設計書では、標準型となっており、今後の工程会議で決定します。

意見

幅広く募集をかけていたかとも、すばらしい内容の施設と親しまれる名称をお願いします。



仮称YLO会館完成予想図

仮称 YLO会館改築工事その他工事内容

工 事 名	請負業者名	請負金額	工 期
仮称YLO会館改築工事	フジコンストラクト(株)	1億6178万円	平成27年7月29日から平成28年3月29日
仮称YLO会館改築機械設備工事	(株)サンエイ	6455万円	平成27年7月29日から平成28年3月29日
仮称YLO会館改築電気設備工事	(株)柏木電工	4763万円	平成27年7月27日から平成28年3月29日
	合 計	2億7396万円	



一般質問

瀧口幸男 議員

問

人口減少対策の施策は

答

住みやすい地域の維持のため
全庁体制で施策立案を実施

瀧口議員

「西桂町長期ビジョン
と総合戦略策定」の為の
人口動向の分析内容は。

町長

総人口の推移「年齢3
区分別人口の推移」「出
生・死亡・転入・転出の
推移」「総人口の推移に与
えてきた自然増減と社会
増減の影響」「年齢階級別
の人口移動の最近の状
況」「性別・年齢階級別の
人口移動の状況の長期的
動向」「将来推計人口」「人
口減少段階の分析」「自然
増減、社会増減の影響度
の分析」を県の指導を受
け分析を進め、県及び町
人口ビジョン作成の基礎
資料となります。

今後、町人口ビジョン
を国、県人口ビジョンを

問

子育て支援制度は

答

国・県と連携して社会
保障制度改革に取り組む

瀧口議員

休日保育事業はスター
トしているのか。

町長

今年度より、土曜日の
午前7時15分から午後6



みんなで楽しく過ごす園児たち

今後はあらゆる角度か
ら子育ての事業について
検討してまいります。ま
ず子どもにとって何が必
要なのかを第一に考えて
事業を行っていきたくと
考えております。

瀧口議員

今回の新制度でも支援
の手から漏れてしまう家
庭があると思う。SOS
を早くキャッチし、そう
した人達にも手を差し伸
べていただけるようお願い
したい。

時15分まで保護者が就労
していて、祖父母が就労、
病気等で保育ができない
場合は事前に希望を取り、
保育所を利用できます。
近隣市町村をみても1日
開所をしているところは
少ないのが現状であり、
共働きの若い夫婦にとつ
ては住みやすい環境にな
っております。



一般質問

郷田和美 議員

問 空き家バンク等の進捗状況は

答 円滑な推進により受入れ体勢を強化

郷田議員

空き家バンク等の進捗状況と今後の本町の地域の特性を活かした取り組みは。

町長

平成26年度に各地区、区長のご協力をいただき、空き家の把握を行うとともに、所有者に対して意識調査を実施しました。

今後は、空き家が個人の私有財産であることから、適正な管理をお願いするとともに、空き家に至った経緯や居住継続の意向など斟酌すべき事情をふまえて、新たな利用のための施策を実施していきます。そのため国の

社会資本総合交付金事業、地方創生先行型事業を活用し、県内初となる「西桂

問 特産品開発と地域ブランド推進の状況は

答 販路開拓支援事業補助金で支援を図る

郷田議員

現在の特産品開発と地域ブランド推進の状況と課題については。

町長

ブランド認定品の更なる周知や販路拡大の支援が必要と考えており、周知については、やまなし観光推進機構が4月20日



西桂町の特産品の品々

にオープンした富士の国山梨オンラインショップの有効利用、ふるさと西桂応援寄附金での返礼品への利用やホームページの活用などを検討してまいります。また販路拡大については、今年度策定した西桂町販路開拓支援事業補助金により支援を行ってまいります。

郷田議員

町として主体性をもった「地域ブランド推進」を行うためには、まずは民間と行政の一層の協働が必要では。

町長

商工会・織協と連携し地域ブランドの発信、販路拡大などをさらに進めてまいります。また、本町として主体性をもった事業展開を行うため、ふるさと応援寄附金を活用するなど、メディアを利用したPR活動を行い、引き続き地域ブランド推進のため事業を継続してまいります。



一般質問

柏木 正 議員

問

消防団の組織編制などの対策・見直し

答

地域全体で協議し、信頼される
消防団体制の検討を進める

柏木議員

西桂町消防団の歴史をみると明治39年4月、現在の5つの分団（当時は部）と上暮地2つの計7部で西桂村消防組として発足した。

昭和6年に警防団に組織替え、戦後、消防団となり昭和35年上暮地2つの部は富士吉田市消防団に編入、平成4年には部制度から分団制度に変わり、現在に至っている。

そのなかでも技術、交通分団は当町独自の本団機能を持つ分団で近隣市町村消防団にはなく参考にしたい消防団があるようだ。

各分団の団員は、伝統ある分団を何とか継承することに努め、消防活動を積極的にしているが、

近年、少子化、仕事内容の多様化で団員確保に大変困難な状況が見受けられる。

ここ2、3年で存続が危ぶまれる分団が現れようとしている。機能別消防団員という制度があるが、伝統と慣例によってなかなか各分団は導入するまでには至っていない。このような事態になる前に町指導による組織編成などを含めた対策、見直しが必要ではないか。

町長

消防団の組織編制は、消防団の体制整備及び充実を図るために行うもので、再編によって消防団の対応力及び地域力が低下するようないことがあってはならないことから、今後は将来を見据え効率

的な組織を編成していかなければならないと考えております。

今後は少子高齢社会の中で、各分団の人口減少が進み、団員確保が困難となり組織改編も現実的になることが予想されます。このような中で町では、サラリーマン化等による昼間の団員参集率の低下

に対応するため、平成26年4月より消防協力員制度を導入し運用を開始しております。

今後は、協力員制度等を有効活用するとともに、機能別団員、女性消防団員等の地域の事情を踏まえた組織編制の検討を、まずは消防団と連携する中で調査・研究してまいります。

組織改編は、消防団ばかりの問題では無いため、地域全体で協議検討し、伝統ある消防団組織を将来にわたり継続維持し、地域の住民から愛され、

親しまれ、信頼される消防団体制の構築を検討して行きたいと考えておりますので、議員各位のご理解ご協力をお願いいたします。

柏木議員

ポンプ車、積載車の購入予定は。

町長

ポンプ車、積載車の車両の更新については消防防災力強化の観点から非常に重要であると認識しており、劣化、消耗の状況を毎年確認し、町主要事業計画に計上し更新を図ってまいりたいと考えております。

また、購入に際しては、若い団員、今後入団する新入団員の運転免許証保有状況がオートマチック限定の団員が多くなる事を想定し、更新する車両はオートマチック車を予定し、コミュニティ助成事業や国・県補助金等を活用する中で更新してまいりたいと考えております。



人口減少により消防団員確保が急務な課題



一般質問

藤江雅江 議員

問 地方創生の具体的な施策は

答 特色や資源を生かした身近な施策を幅広く盛り込んだ計画立案

藤江議員

安全で安心して暮らせるまちづくり地方創生事業の交付金の規模と具体的な施策と展開は。

町長

平成26年12月27日に、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」が、平成27年1月9日に「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が閣議決定されました。

この「地域住民生活等緊急支援のための交付金」は、都道府県及び市町村に配分される交付金で、「地域消費喚起・生活支援型」と、「地方創生先行型」からなり、地方への好循環拡大に向けた交付金となっております。

予算規模は、地域消費

問 観光事業の費用対効果や課題・今後の展開

答 限られた観光資源の有効活用に取り組む

藤江議員

観光事業は町民目線から見てもその実態は確認できるものであります。費用対効果や課題・その後の展開は。

町長

代表的な事業の三ツ峠

活性化事業について、平成26年度はアニメ「ヤマノススメ」とのタイアップや、山梨県観光商談会での誘客宣伝、サービスエリアや道の駅などへの観光パンフレットの提供等により三ツ峠駅を利用する登山者数は、下車の実績は25年度3278人、

26年度4785人で1507人の増加となり、乗車の実績は25年度3097人、26年度3774人で677人の増加となりました。

次にクマガイソウの公開については、来訪者実績ですが、平成25年度1041人、平成26年度1930人、参考ですが平成27年度2853人と年々増加しています。

今後も、限られた観光資源を有効に活用し、皆様のご意見も参考にしながら事業を継続してまいります。

藤江議員

当町の活性化のためには、観光事業は欠かせない。まだまだ課題も多く時間がかかるが着実に進めていきたい。

町長

さらに工夫を凝らしながら当町の活性化のため事業を継続してまいります。



来訪者が年々増えているクマガイソウ



一般質問

井上秀樹 議員

問

社会福祉協議会への支援策は

答

経営感覚に基づき健全運営に取り組んでいただく中で支援を実施

井上議員

今後の西桂町社会福祉協議会に対する考えは。

また、会長への報酬アップと町からの支払いを行うことはできないか。

8月24日に理事の任期がくるが、次期会長が決まらないのではない心配。

町長

本来、社会福祉協議会の事業は、基本的に町の地域福祉計画に基づいた地域福祉活動に取り組むことにあります。また、従来からの社会福祉協議会事業は元より、町の新たな福祉行政課題なども含めて町の福祉行政の推進役及びパートナーとして事業展開していただいております。また、介護サービス

事業と地域福祉事業は、同じ社会福祉協議会の事業ではありますが、それぞれ事実上独立した予算の中で遂行され、介護サービス事業は独立した収益事業として、もう一つは社協本来の町からの依頼事業として行われております。法人運営事業は社会福祉協議会の本来の事業である地域福祉事業を行うとともに、介護サービス事業の介護報酬請求事務や介護職員の給与の計算、人事労務管理事務を行い、この事務量を計算すると会計事務職員1人の約80%の事務量に当たり、介護サービス事業が黒字とは言えない状況であります。また、介護サービス事業と地域福祉事業を分け



いきいき交流会事業 町外視察研修 上町さつき会

るご提案ですが、先ほど述べたように、現在の介護サービス事業の収益では立ち行かないことが予想されます。

なお、社会福祉協議会が介護サービス事業を運

営しているのは、介護サービス事業の内容を地域福祉事業と情報を共有することにより、町にとっては必要な地域福祉事業を洗い出し、介護サービス事業と連携する中で高齢者福祉の充実を図っていくものであると考えます。

会長への報酬の件につきましては、このようなことを総合的に勘案する中で、社協と協議してま

います。

社会福祉協議会には、赤字経営からの脱却に向け、その原因の追究に努めて頂く中、現行事業の見直しあるいは収益性のある新規事業の創造に対し、従業員自ら発案し、社会福祉協議会内にイノベーションを巻き起こして頂きたいと思えます。また、経営感覚に基づく危機感を常に抱きながら、会長をはじめ従業員一同が丸となって健全運営に取り組んで頂くことを切にお願いし、そのための指導及び助言はしていく考えであります。

井上議員

西桂町社会福祉協議会では、法人運営事業、ボランティア活動事業、福祉のまちづくり事業及び介護3事業を行なっている。介護事業は、通所介護、訪問介護、居宅介護からなっており、職員は一生懸命頑張っていることに感謝している。



一般質問

小山正則 議員

問

平成30年度国民健康保険の
都道府県移管後の見通しは

答

被保険者の負担軽減と制度
の安定化に進むと予想

小山議員

医療保険制度改革の関連法案が国会で可決、成立された。

高齢化が進み、医療費が膨らむ中、制度を持続させるために幅広い世代の負担を見直す内容となっている。

当町における国保の財政状況は、本年度においても一般会計からの繰出金が4700万円程あり、毎年5000万円程の繰り出しにより財政を逼迫させる要因の一部となっている。

国保の都道府県移管後2018年度以降の予想として、当町の国保赤字は軽減され、一般会計からの繰出金も軽減されるのか。また、保険料徴収実務を市町村が担うことから、徴収

事務経費の拠出母体は都道府県なのか、都道府県であれば事務職員の給与等も拠出されるのか。

町長

平成30年度の国民健康保険運営主体を都道府県に移管するにあたって、市町村の一般会計繰出金のルールについては、現時点において国から示されておりませんでした。このため、大まかな制度設計及び国の財政支援の内容からの想定という形でお答えします。

平成27年5月に山梨県国保援護課より示された国民健康保険財政の改革後の制度の仕組みによると、市町村国保会計は市町村内の被保険者の資格管理を行った上で保険料を徴収し、負担能力の低

い被保険者に対する保険料軽減措置等を行ったことから生じる不足額分を公費として一般会計より繰り入れ、全額を都道府県国保会計へ納付します。都道府県国保会計は市町村が管理する被保険者が医療機関を利用することから生じる保険給付の全

額を市町村へ交付し、市町村国保会計は保険給付費を支出します。

このことから、制度設計上、市町村国保会計の赤字は起こりません。また繰出金に要する費用のうち第2の保険給付に係る繰出金もないこととなります。しかし、依然として公費負担分の繰り出しが残るため、一般会計繰出金の総額が軽減されるかについては不透明であります。

国では平成30年度から、国保制度安定化のため新



健康増進のためのアクティブクラス

たに約1700億円を公費として国保会計に充てるとしておりますが、示

されている内容は財政調整機能の強化、医療費急増負担への対応、医療費適正化への支援、財政リスクの分散・軽減方策とされており、市町村一般会計の繰出金減少にはつながらないものの、国民健康保険の被保険者の負担軽減と制度安定化に寄与するものと予想されます。

小山議員

国民健康保険被保険者の負担軽減と制度安定化に寄与するというメリットは私自身も納得できる。いずれにしても国民健康保険制度安定化のために、行政・町民が一体となり健康寿命の増進に取り組むなど、医療費急増負担の軽減を図る施策を展開することが必要であると考えている。

小林町長におかれましては、国保制度安定化のために更なるご精進をお願いしたい。

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その61



ボランティア会員の皆さん

訪問先

いきいき交流会 上町双葉会

代表：佐藤 和子

取材日：6月18日
渡辺議員、小山議員

問 団体名は。

佐藤さん いきいき交流会上町双葉会です。

問 代表者のお名前は。

佐藤さん 佐藤和子です。

問 会の活動目的は。

佐藤さん 家から出てきて、お年寄りに喜んでいただくことです。

問 活動内容は。

佐藤さん 年間計画を作成して事業を実施しています。4月は、広告を利用した肩たたきの物づくり、5月は、ツツジの花見でしたが時期がずれたため中止になりました。6月は、歯科検診、7月はフラダンスをお願いして、8月は、保健師をお願いしています。

問 スタッフの人数と対象者数は。

佐藤さん 民生委員、議員さんを入れて12名です。対象者は、20名です。他のところより多いようです。10年以上スタッフをしています。

スタッフを増やしたいですがパート勤めの人には、声をかけられないで

すね。

問 今後の目標は。

会員さん いままで形が進めていきたい。

問 町民や行政、議会に望むことは。

佐藤さん 議員さんにも他地域のいきいき交流会の活動の見学を是非してほしい。地区割りや病気の人で年齢がきていない

保健師等の指導によりみんなで口腔ケアを実施しました。



人の制限を見直してほしい。冬場は、会員さんが早く来るのでスタッフが早めに来てストーブをつけるので大変です。

月に一回のこれだけが楽しみだといってくれるのが私たちの励みです。
会員さん デイを利用している人でも、この日に来れる人なら大歓迎!!

言ってみたい！

聞かせてよ！

歩け歩け運動

に参加しました

取材日：5月24日、横田議員



下暮地在住 永田由香さん、
夢登ちゃん、柿園在住 滝口美里さん

問 参加回数は。
由香さん 最近、3回目です。子供のころは毎年参加していました。
美里さん 私は、2回目です。
問 参加した印象は。
由香さん 疲れました。爽やかで楽しかったです。
問 町への要望は。
美里さん お年寄りが大変でしたので役場の階段を改修してほしい。

ダルマ石を目指して登山開始。
もう疲れました。



上町在住 渡辺誠一さん、恵子さん、
俊三さん、凜愛ちゃん、紘都ちゃん

問 参加回数は。
正子さん 私は、3回目位です。
誠一さん 初めての参加です。
問 参加した印象は。
誠一さん 天気にも恵まれて楽しかったです。
正子さん 元気でいて孫と一緒に来年も登りたい。
問 町への要望は。
正子さん 未来の子供達やお年寄りが元気で楽しく遊べる憩いの場を提供してください。



毎年参加しているが来年も夫婦でダルマ石まで参加できるかな。

下暮地在住

前田憲則さん、和子さん、小野田奈菜さん、
美海ちゃん、莉瑚ちゃん

問 参加回数は。
憲則さん 毎年参加しています。
問 参加した印象は。
和子さん つつじもあやめもすぐきれいでした。楽しかったです。来年も楽しみにしています。
問 意見・要望は。
和子さん 桜公園もきれいになっていっているので、自然のことでしょくないと思うが河川を少しきれいにしてほしい。



議会の傍聴をお願いします。

次回定例会は9月中旬です。

詳細は9月4日頃、ホームページにて公表します。

編集委員長 渡辺 隆
副委員長 横田 則夫
委員 井上 秀樹
委員 小山 正則
委員 瀧口 幸男